

「クリスマスコンサート①」



12月13日(金)クリスマスコンサート総司会

選手の金メダル獲得、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手の値「千金」の活躍、「佐渡島の金山」の世界遺産登録などが理由に挙げられています。生徒の皆さんにとって、今年一年はどんな年だったでしょうか。

今年最後の行事「クリスマスコンサート」が12月13日(金)に行われました。各部活動生徒は、日ごろの練習の成果を思う存分に発揮し、「平尾祭」のステージ発表と同様に会場は温かい感動に包まれました。また、恒例の「じゃんけん大会」では、会場が一気にヒートアップしました。この「クリスマスコンサート」の様子を写真で紹介します。



一年間を振り返ってみると、このように本校は今年も日々の学校生活や学校行事などを通して、生徒の皆さんの笑顔と優しさが輝き、感動が連続する一年でした。そしてこれらの感動の中、今年一年が無事終わるのは、生徒の皆さんが頑張った「お陰さま」。本校の教育活動へのご理解とご支援をいただいた保護者の皆様の「お陰さま」です。

ところで私たちは、実に多くの人や生命に迷惑をかけて生きています。多くの人や生命に支えられて生かされています。自分の気付かないところで、どれだけの「お陰さま」を受けているか分かりません。だからこそ、一人の人間として自立するという事は、「迷惑をかけて生きていることを自覚する。迷惑をかけているからこそ自分の人生をしっかりと生きていく。そして人様の迷惑を引き受け、受けた恩をほんの少しでも返しながらか共に生きていく。」自立するという事は、そういうことではないかと考えます。【次号に続く】

令和6年があと少しで暮れようとしています。今年は、能登半島地震で始まり、その後も各地の地震や線状降水帯などによる被害が相次ぐ年となりました。今なお苦しんでおられる方がいらっしゃいますし、保護者の皆様の中にもこれらによる災害と無縁ではなかった方もいらっしゃると思います。心からお見舞い申し上げます。

また12月12日には、日本漢字能力検定協会がその年をイメージする漢字一文字を公募し、その中で最も応募数が多かった漢字を、その年の世相を表す漢字として発表しました。今年の漢字は、「金」です。「金」が選ばれたのは東京オリンピックが開催された2021年以来で、5回目。今年は、パリ五輪・パラリンピックでの日本





ゴスペルクワイア部「He Reigns」



声優部
「若者で唯一、
選考委員に選ばれた人」



軽音楽部
「リカ」「本能」
「ブルーベリーハニー」
「スターライトパレード」

